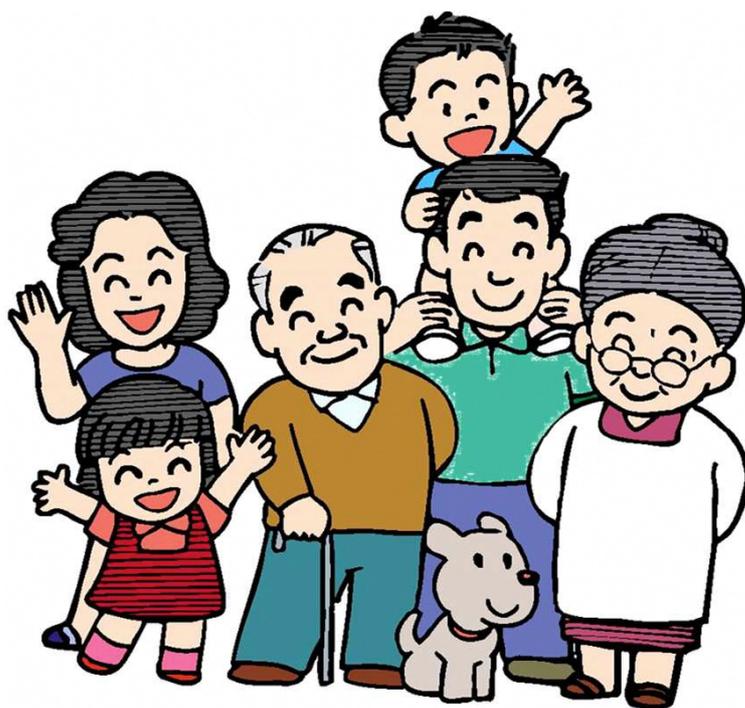


# 農業収支計算ノート

令和 年分申告



## 必要経費の各科目の具体例



経費科目	具 体 例
⑧雇人費	農作業等に従事した雇人の給料
⑨小作料・賃借料	農業用の土地や機械の賃借料、共同施設等の使用料
⑩減価償却費	農業用施設・機械・トラック等の償却費等
⑪貸倒金	売掛金などの貸倒損失
⑫利子割引料	農業のために借り入れた資金（農地の取得資金や農業機械の購入資金を借り入れた場合等）の支払利息等※元金を除く
⑬租税公課	農業用の土地や建物の固定資産税、農業機械や農業用車両の自動車税（取得税・重量税含む）、農協組合費、部会費、水利組合費
⑭種苗費	種もみや苗木の購入費用
⑮素畜費	子牛、子豚、ひな等の取得費や種付料
⑯肥料費	化学肥料・たい肥の購入費用
⑰飼料費	飼料の購入費用
⑱農具費	使用可能期間が1年未満又は購入価格が10万円未満の農具代等
⑲農薬衛生費	農薬の購入費用、航空防除の負担金等
⑳諸材料費	ビニール、縄、支柱およびパイプハウス等農業資材購入費用
㉑修繕費	農業用の建物・施設・農機具・トラック等の修理代、農業用車両の車検代等
㉒動力光熱費	水道・電気・灯油・ガソリン代等の燃料代のうち農業に使用した分
㉓作業用衣料費	農作業に必要な衣類・長靴・手袋等
㉔農業共済掛金	水稻・果樹または農機具・農業用資産に対する共済掛金等
㉕荷造運賃手数料	出荷用ダンボール等の梱包費用・支払運賃、農協や市場に支払う出荷手数料等
㉖土地改良費	土地改良費・客土費等
㉗車両損害保険料	農業用車両の自賠責保険料・任意保険料・車両保険料等
㉘通信費	電話等の通信料
㉙雑費	上記以外の費用で農業経営上必要な費用

## <農業収支計算ノート 目次>

\*項目名の数字(①~⑫)、カナ(イ~ナ)は、収支内訳書と一致しています。

### 収入の部

販売金額等集計表	1
----------	---

### 必要経費の部

必要経費金額集計表	2
-----------	---

### 収入の内訳

①販売金額・②家事消費・事業用消費	3
-------------------	---

③雑収入・⑤⑥農産物の棚卸高(期首・期末)	4
-----------------------	---

### 必要経費の内訳

⑧雇人費・⑨小作料・賃借料・⑩減価償却費	5
----------------------	---

⑪貸倒金・⑫利子割引料	6
-------------	---

⑬租税公課	7
-------	---

⑭種苗費・⑮素畜費・⑯肥料費	8
----------------	---

⑰飼料費・⑱農具費・⑲農薬衛生費	9
------------------	---

⑳諸材料費・㉑修繕費	10
------------	----

㉒動力光熱費	11
--------	----

㉓作業衣料費・㉔農業共済掛金・㉕荷造運賃手数料	12
-------------------------	----

㉖土地改良費・㉗雑費	13
------------	----

㉘車両損害保険料・㉙通信費	14
---------------	----

㉚㉛農産物以外の棚卸高(期首・期末)	15
--------------------	----

# 収入の部



## 販売金額等集計表

科 目			金 額
収 入	販 売 金 額	①	円
	家 事 消 費 金 額 事 業 消 費 金 額	②	円
	雑 収 入	③	円
	小 計 ( ① + ② + ③ )	④	円
金 額	農 産 物 の 棚 卸 高	期 首	⑤ 円
		期 末	⑥ 円
	計 ( ④ - ⑤ + ⑥ )	⑦	円

- ・販売金額、家事消費など収入の合計額をまとめ、集計表に記載しましょう。
- ・集計表の各項目に記載しましたら、確定申告時に提出する「収支内訳書」に転記しましょう。



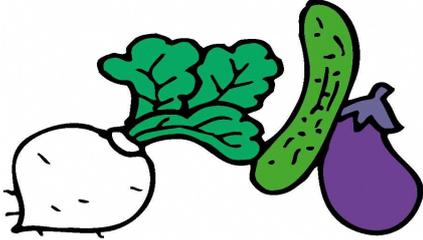
# 必要経費の部



## 必要経費金額集計表

科目		金額 (円)	科目		金額 (円)				
経費	雇人費	⑧	円	経費	修繕費	⑲	円		
	小作料・賃借料	⑨	円		動力光熱費	㉠	円		
	減価償却費	⑩	円		作業用衣料費	㉡	円		
	貸倒金	⑪	円		農業共済掛金	㉢	円		
	利子割引料	⑫	円		荷造運賃手数料	㉣	円		
	その他の経費	租税公課	㉤		円	土地改良費	㉥	円	
		種苗費	㉦		円	車両損害保険料	㉧	円	
		素畜費	㉨		円	通信費	㉩	円	
		肥料費	㉪		円	雑費	㉫	円	
		飼料費	㉬		円	農産物以外の 棚卸高	期首	㉭	円
		農具費	㉮		円		期末	㉯	円
		農薬費	㉰		円	小計	⑬	円	
		諸材料費	㉱		円	経費計	⑭	円	

- ・ 必要経費の各項目で算出した合計金額を書き入れましょう。
- ・ 農産物および農産物以外の棚卸がある場合は、別紙にて計算後に書き入れましょう。
- ・ 集計表の各項目に記載しましたら、確定申告時に提出する「収支内訳書」に転記しましょう。



# 収入の内訳

## ① 販売金額

農産物の販売金額。

日付	販売先	品目等	販売金額	摘要
/			円	
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
合 計			1P①欄へ転記 円	

## ② 家事消費・事業用消費

収穫した農作物のうち、販売しない保有米や自宅で消費する野菜、果樹など。

### (1) 家事消費

品目	品種	数量	見積単価	金額	摘要
		kg	円	円	
合 計				円	

### (2) 贈答用(兄弟・親戚)

品目	品種	数量	見積単価	金額	摘要
		kg	円	円	
合 計				円	

合 計	(1) 販売金額	(2) 家事消費・事業用消費	合 計
	円	円	円

### ③ 雑収入

受取共済金、共済無事戻金、作業受託料（農作業を請負い、請負金として受取った金額）など。

日付	項目	収入金額	摘要
/	受取共済金		
/	共済無事戻し金		
/	とも補償		
/	作業受託料		
/			
/			
/			
合計		1P③欄へ転記	円

### ⑤ 農産物の棚卸高（期首）

前回の所得税確定申告に記載した収穫済農産物の在庫数量を金銭に換算した金額。

合計	1P⑤欄へ転記	円
----	---------	---

◎前年確定申告した際に「農産物の棚卸高（期末）⑥」に記載した金額を書き入れます。

### ⑥ 農産物の棚卸高（期末）

昨年12月31日付けで残った農産物の在庫数量を金銭に換算した金額。

種類	数量	単価	金額	摘要
合計			1P⑥欄へ転記	円

（記載上の注意事項）

- 1 棚卸とは、12月31日現在で収穫済農産物について、在庫数量等の確認を行って、それぞれ評価することです。
- 2 野菜等の生鮮な農産物については、収穫から販売又は消費までの期間が短いことから、棚卸を省略しても差し支えありません。また、穀類以外の農産物で数量が僅少なのも省略してかまいません。
- 3 棚卸金額の計算は、（1）収穫した時の生産者販売価格により評価し、（2）「単価」欄には、米については30kg当たりで、その他の農産物については、10kg当たりで記載してください。

## 必要経費の内訳

### ⑧ 雇人費

農作業等に従事した雇人の給料。

日付	住所	氏名	支払金額	備考
/			円	
/			円	
合 計			2 P ⑧欄へ転記 円	

- ・生計を一つにしている家族へ支払った日当は、雇人費として計上できません。
- ・親戚などに現物で渡したものは、金銭に換算して計上してください。

### ⑨ 小作料、賃借料

農業用の土地や機械の賃借料、共同施設等の使用料。

日付	氏名	名目	支払金額	備考
/			円	
/			円	
/			円	
合 計			2 P ⑨欄へ転記 円	

### ⑩ 減価償却費

農業用施設、機械、車両等の償却費。対象は使用可能期間が一年未満（少額な農具等）又は、取得価格が10万円未満のものを除いた農業用資産。

資産の名称	取得 年 月	A 取得価格 円	耐用 年数	B 償却率	C 償却 期間	D 償却費 (A×B×C) 円	E 農業使 用割合 %	⑩本年度償却費 (D×E) 円
トラクター	年 月	円	7 年	0.143	/12 月	円	%	円
コンバイン			7	0.143	/12			
田植機			7	0.143	/12			
乾燥機			7	0.143	/12			
軽トラック			4	0.250	/12			
トラック			5	0.200	/12			
一括償却資産			-	1/3	/12			
合 計						円	/	2 P ⑩欄へ転記 円

※ 一括償却資産・・・10万円以上20万円未満の償却資産を計算する場合、通常の減価償却費の計算によらずに、取得費の3分の1の金額を3年間にわたり必要経費として参入することができます。

## ⑪ 貸倒金

売掛金などの貸倒損失。

氏名	種類	数量	単価	金額	摘要
合計				2 P⑩欄へ転	円

## ⑫ 利子割引料

農業のために借り入れた資金（農地の取得資金や農業機械の購入資金を借り入れた場合等）の支払利息等。

日付	氏名	名目	支払金額	摘要
/				
/				
合計			2 P⑫欄へ転	円

～ メ モ 欄 ～

## ① 租税公課

農業用の土地や建物の固定資産税、農業機械や農業用車両の自動車税（取得税・重量税含む）、農協組合費、部会費、水利組合費。

### (1) 固定資産税

種 目	課税標準額	税 率	税 額	事業割合	算入必要経費
田	円		円	%	円
畑					
作業所					
小 計					円

### (2) 軽自動車税・自動車税

種 目	税 額	事業割合	算入必要経費	摘 要
軽トラック	円	%	円	
トラクター				
コンバイン				
田植機				
小 計				

### (3) その他の租税公課

日 付	項 目	支払金額			摘 要
/				円	
/					
小 計		円			

合 計	(1) 固定資産税	(2) 軽自動車税	(3) その他	合 計
	円	円	円	円

2 P①欄へ転記

## ㊦ 種苗費

種もみや苗木の購入費用。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
/				
合計			2 P㊦欄へ転記 円	

## ㊧ 素畜費

子牛、子豚、ひな等の取得費や種付料。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
合計			2 P㊧欄へ転記 円	

## ㊨ 肥料費

化学肥料・たい肥の購入費用。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
合計			2 P㊨欄へ転記 円	

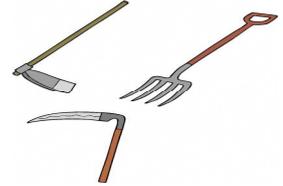
## ④ 飼料費

飼料の購入費用。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
合計			2 P ④欄へ転記 円	

## ⑤ 農具費

使用可能期間が1年未満又は購入価格が10万円未満の農具代等。



日付	支払先	品目	支払金額	備考
/				
/				
/				
/				
合計			2 P ⑤欄へ転記 円	

## ⑥ 農薬衛生費

農薬の購入費用、航空防除の負担金等。



日付	支払先	品目	支払金額	備考
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
合計			2 P ⑥欄へ転記 円	

## ㊦ 諸材料費

ビニール、縄、支柱およびパイプハウス等農業資材購入費用。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
合 計			2 P ㊦欄へ転記 円	

## ㊧ 修繕費

農業用の建物・施設・農機具・トラック等の修理代、農業用車両の車検代など。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
合 計			2 P ㊧欄へ転記 円	

## ㊦ 動力光熱費

水道・電気・灯油・ガソリン代等の燃料代のうち農業に使用した分。

月	電気料(円)			水道(円)			軽油(円)			ガソリン(円)		
	支払金額	事業割合 %	必要経費	支払金額	事業割合 %	必要経費	支払金額	事業割合 %	必要経費	支払金額	事業割合 %	必要経費
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
合計												

月	灯油(円)											
	支払金額	事業割合 %	必要経費	支払金額	事業割合 %	必要経費	支払金額	事業割合 %	必要経費	支払金額	事業割合 %	必要経費
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
合計												

合計額	2 P ㊦欄へ転記	円
-----	-----------	---

### \* 動力光熱費について

一度の支払いの中に家庭用と農業用の双方が含まれている場合は、それぞれの使用頻度、期間や走行距離などを考えた上で自ら判断し、農業用のみを経費として計上します。

支払金額を月ごとに記載し、その合計額に事業割合をかけて算出した金額を必要経費の欄に記載しましょう。

## ㊦ 作業用衣料費

農作業に必要な衣類・長靴・手袋等。



日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
/				
合計			2 P ㊦欄へ転記 円	

## ㊧ 農業共済掛金

水稲・果樹または農機具・農業用資産に対する共済掛金等。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
合計			2 P ㊧欄へ転記 円	

## ㊨ 荷造運賃手数料

出荷用ダンボール等の梱包費用・支払運賃、農協や市場に支払う出荷手数料等。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
/				
/				
合計			2 P ㊨欄へ転記 円	

## ㊦ 土地改良費

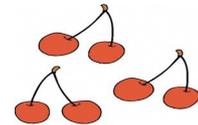
土地改良費・客土費等。



日付	支払先	品目	支払金額	備考
/				円
/				
/				
/				
合 計			2 P ㊦欄へ転記	円

## ㊧ 雑費

どの経費区分にも該当しないが農業経営上必要な費用。



日付	支払先	品目	支払金額	備考
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				
合 計			2 P ㊧欄へ転記	円

### ㊸ 車両損害保険料

農業用車両の自賠責保険料・任意保険料・車両保険料等。

日付	支払先	品目	支払金額	備考
/			円	
/				
/				
/				
/				
合計			2 P ㊸欄へ転記 円	

#### \* 損害保険料の事業割合について

支払損害保険料(車両の任意保険料、車両保険、自賠責保険等)を経費算入する場合、軽トラックなどの農業以外に使用する場合があるものについては、事業割合を考えなければなりません。

事業割合は、「租税公課」での軽自動車税および「動力光熱費」におけるガソリン代で計上した割合と一致しなければなりません。

農業用車両の車検代金は、車検費用および自賠責保険、任意保険の合計で請求されることが多いため、車検費用として「修繕費」にまとめて計上してもかまいません。

### ㊹ 通信費

電話等の通話料。

月	電話料			支払金額	事業割合	必要経費	支払金額	事業割合	必要経費
	支払金額	事業割合	必要経費						
1		%			%			%	
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
合計									

合計額	2 P ㊹欄へ転記 円
-----	-------------

## ㊦ 農産物以外の棚卸高（期首）

前回の所得税確定申告書に記載した収穫済農作物以外(肥料等)の在庫数量を金銭に換算した金額。

合 計	2 P ㊦欄へ転記	円
-----	-----------	---

◎前年確定申告した際に「農産物以外の棚卸高（期末）㊧」に記載した金額を書き入れます。

## ㊧ 農産物以外の棚卸高（期末）

昨年12月31日付で残った収穫済農産物以外の在庫数量を金銭に換算した金額。

科 目	数 量	単 価	金 額	摘 要
種苗費				
肥料費				
飼料費				
農薬衛生費				
諸材料費				
その他				
雑費				
合 計			2 P ㊧欄へ転記	円

◎未使用の種苗、肥料、農薬等については、その購入価格により棚卸高を計算します。ただし、毎年同程度の数量を繰り越す場合は、棚卸を省略しても差し支えありません。





～ ム モ 欄 ～